

7 款 1 項 1 目

第 5 章 住環境が整備された住みやすいまちづくり

【会計】一般会計

基本施策 3 交通環境の整備

7 款：土木費 1 項：土木管理費 1 目：土木総務費

施策 2 交通危険箇所の安全対策を推進します

事業	5	交通安全施設整備事業
担当所属	道路維持課	

【予算額・決算額】（円）

予算額	決算額	（財源内訳）				
		一般財源	国支出金	県支出金	地方債	その他特財
6,000,000	5,910,300	5,910,300	0	0	0	0

【決算額の節別内訳】（円）

15	工事請負費	5,910,300			
----	-------	-----------	--	--	--

【実施計画の概要】

事業の内容	交通安全、歩行者安全等に資するため、必要に応じ、街灯、道路反射鏡、警戒標識、ガードレール及び区画線等を整備します。
事業の目的	車両、歩行者等の通行の安全を確保するため、安全施設等を整備し交通安全の促進を図ります。
事業の効果	道路の安全を確保することにより、交通事故の防止を図るとともに、市民の安全性をより向上させます。

【事業の概要】

- ・ 山王 I-33 号線において、街灯を 4 基設置しました。
- ・ 大佐倉 II-21 号線外において、消えてしまった区画線 3,200m の整備工事を実施しました。

【活動指標・成果指標】

指標名	平成 28 年度	平成 27 年度	平成 26 年度
区画線設置延長	3,200m	4,496m	6,710m